

8
9
30
1
2
3
4
5
6
7
8
9
40
1
2
3
4
5
6
7
8



包素戔方家

禪
真 畫

二篇
上集

~13
3860
2





歌川國貞画

色表帝
曾我物語

為永春水作

野股

河津

二編上

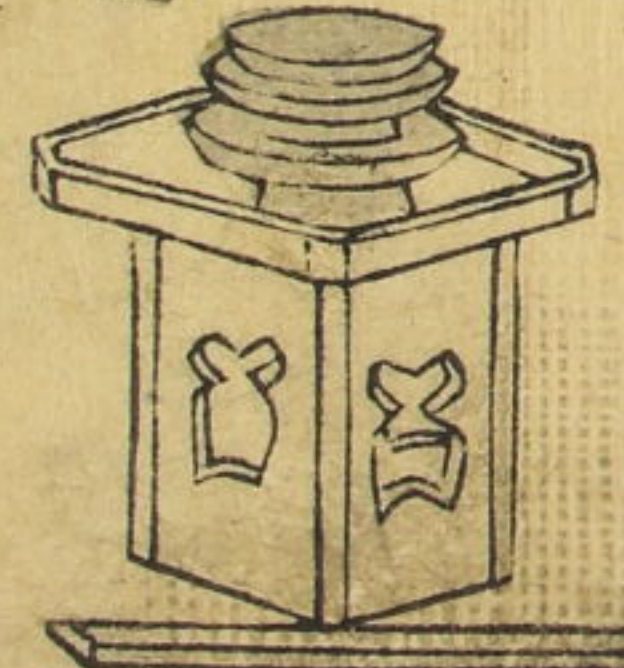
外題曲友團色

下編二

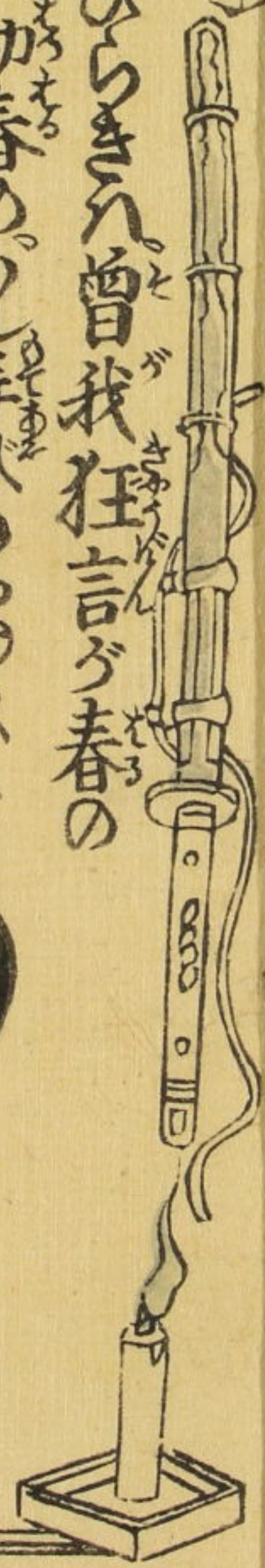
門 813
 3860
 卷 2

51

戯場でも舞臺びらき入曾我狂言春の
 吉例神史もまゝ初春のおん弄ひるもあま
 曾我こそ宜けんと書賣の需め外頭は
 頭も居えど色表紙の拍子も婦知
 稚童の思食ふ初編が極へ一編めも
 鈍も臆せず耻らるる急いぐ昏も催促
 朝比奈あらぬ後たる業は隈方作り髭
 田舎芝居の對面も身所もさき冊子なりとも
 开處を一番あつてさう猶高覧するさかちねごらの事あり



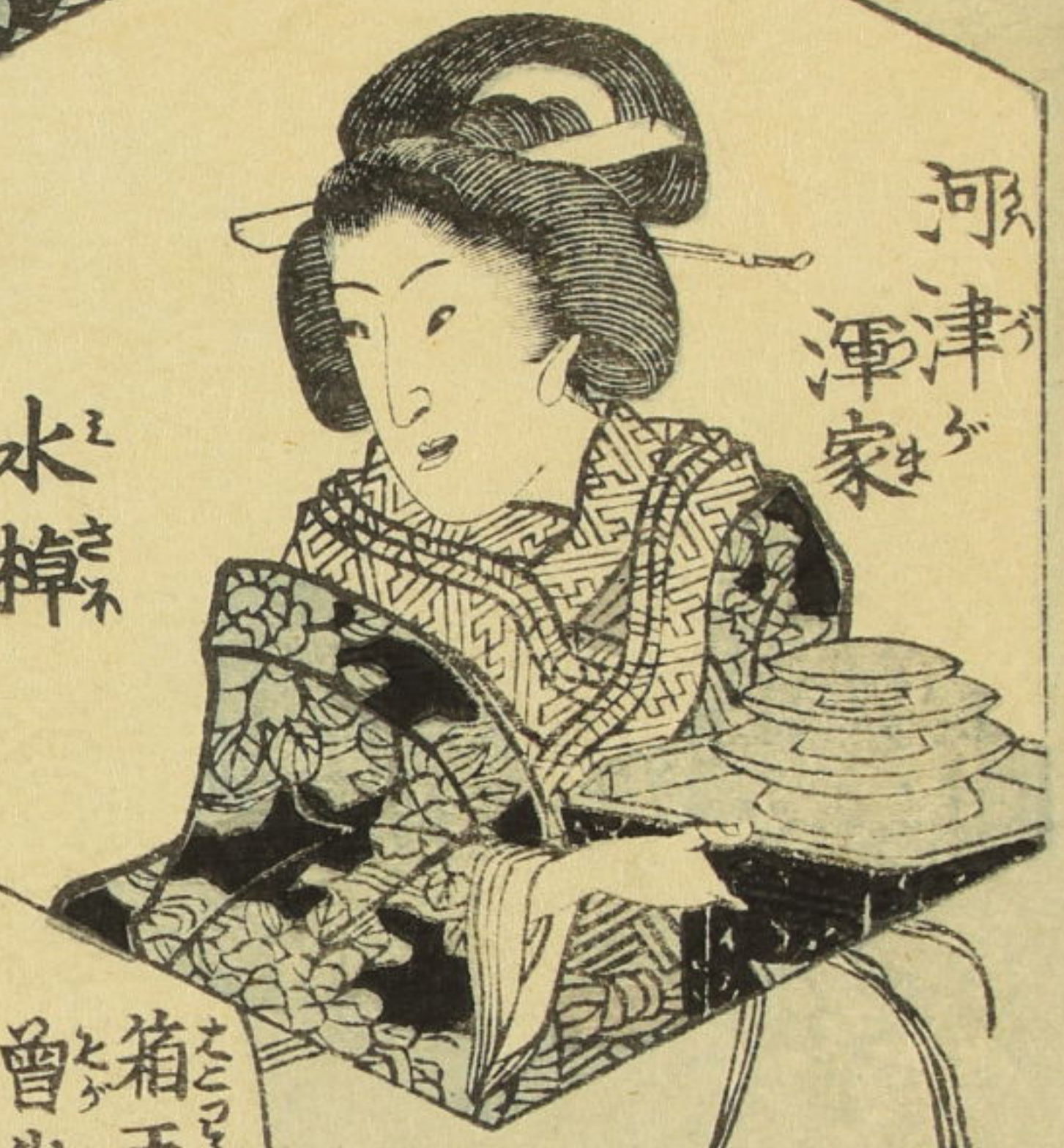
為永春水記





河津家
水楯

水楯



箱王丸後
曾我五郎と



伊東少後
毒火

一丸
曾我十郎と

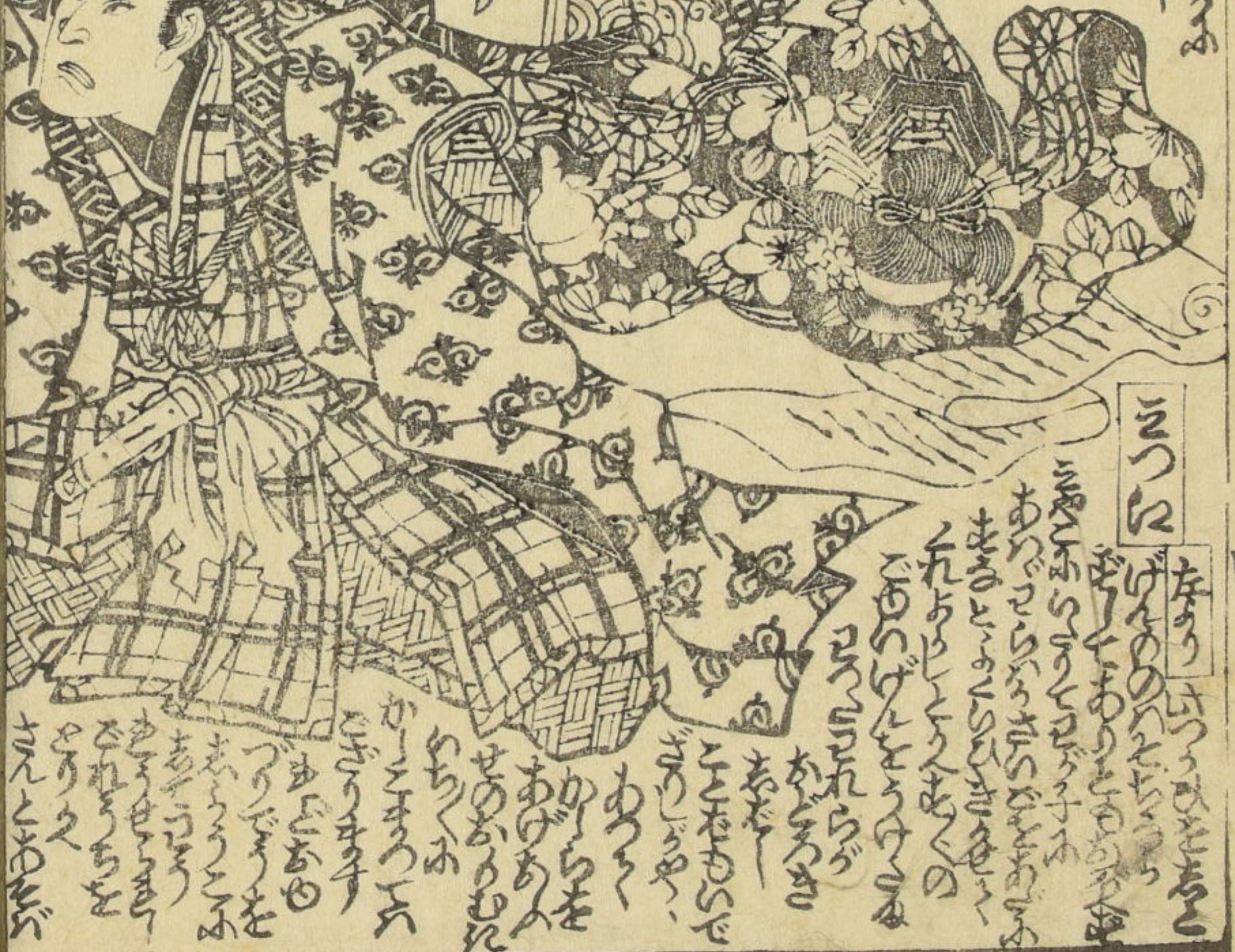




初編の...
 夫よ...
 父の...
 母の...
 兄の...
 弟の...
 妹の...
 孫の...
 曾孫の...
 子孫の...
 宗族の...
 家系の...
 歴史の...
 物語の...
 伝説の...
 神話の...
 宗教の...
 哲学の...
 科学の...
 文学の...
 芸術の...
 音楽の...
 舞踏の...
 演劇の...
 映画の...
 漫画の...
 小説の...
 詩の...
 歌の...
 謡曲の...
 浄瑠璃の...
 落首の...
 狂言の...
 人形浄瑠璃の...
 文楽の...
 歌舞伎の...
 新歌舞伎の...
 現代舞の...
 演劇の...
 映画の...
 漫画の...
 小説の...
 詩の...
 歌の...
 謡曲の...
 浄瑠璃の...
 落首の...
 狂言の...
 人形浄瑠璃の...
 文楽の...
 歌舞伎の...
 新歌舞伎の...
 現代舞の...

夫よ...
 父の...
 母の...
 兄の...
 弟の...
 妹の...
 孫の...
 曾孫の...
 子孫の...
 宗族の...
 家系の...
 歴史の...
 物語の...
 伝説の...
 神話の...
 宗教の...
 哲学の...
 科学の...
 文学の...
 芸術の...
 音楽の...
 舞踏の...
 演劇の...
 映画の...
 漫画の...
 小説の...
 詩の...
 歌の...
 謡曲の...
 浄瑠璃の...
 落首の...
 狂言の...
 人形浄瑠璃の...
 文楽の...
 歌舞伎の...
 新歌舞伎の...
 現代舞の...

Handwritten text in the upper right section of the right page, written in a cursive style.



Handwritten text in the lower right section of the right page, continuing the narrative or commentary.

Handwritten text in the upper left section of the left page, written in a cursive style.



Handwritten text in the lower left section of the left page, continuing the narrative or commentary.

けりて
 子もあま
 のまふ
 けりて
 子もあま
 のまふ
 けりて
 子もあま
 のまふ

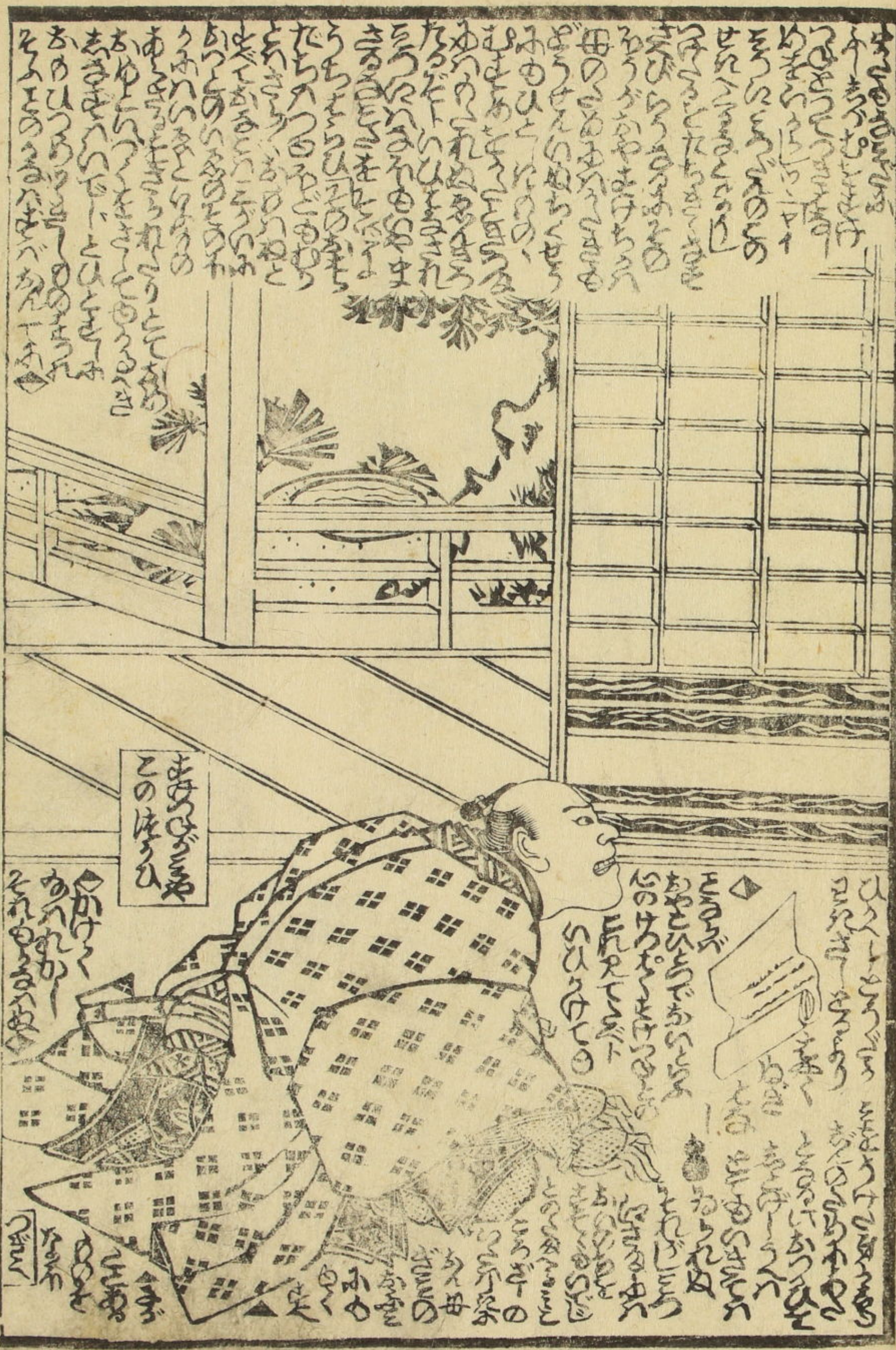
けりて
 子もあま
 のまふ
 けりて
 子もあま
 のまふ



けりて
 子もあま
 のまふ
 けりて
 子もあま
 のまふ
 けりて
 子もあま
 のまふ

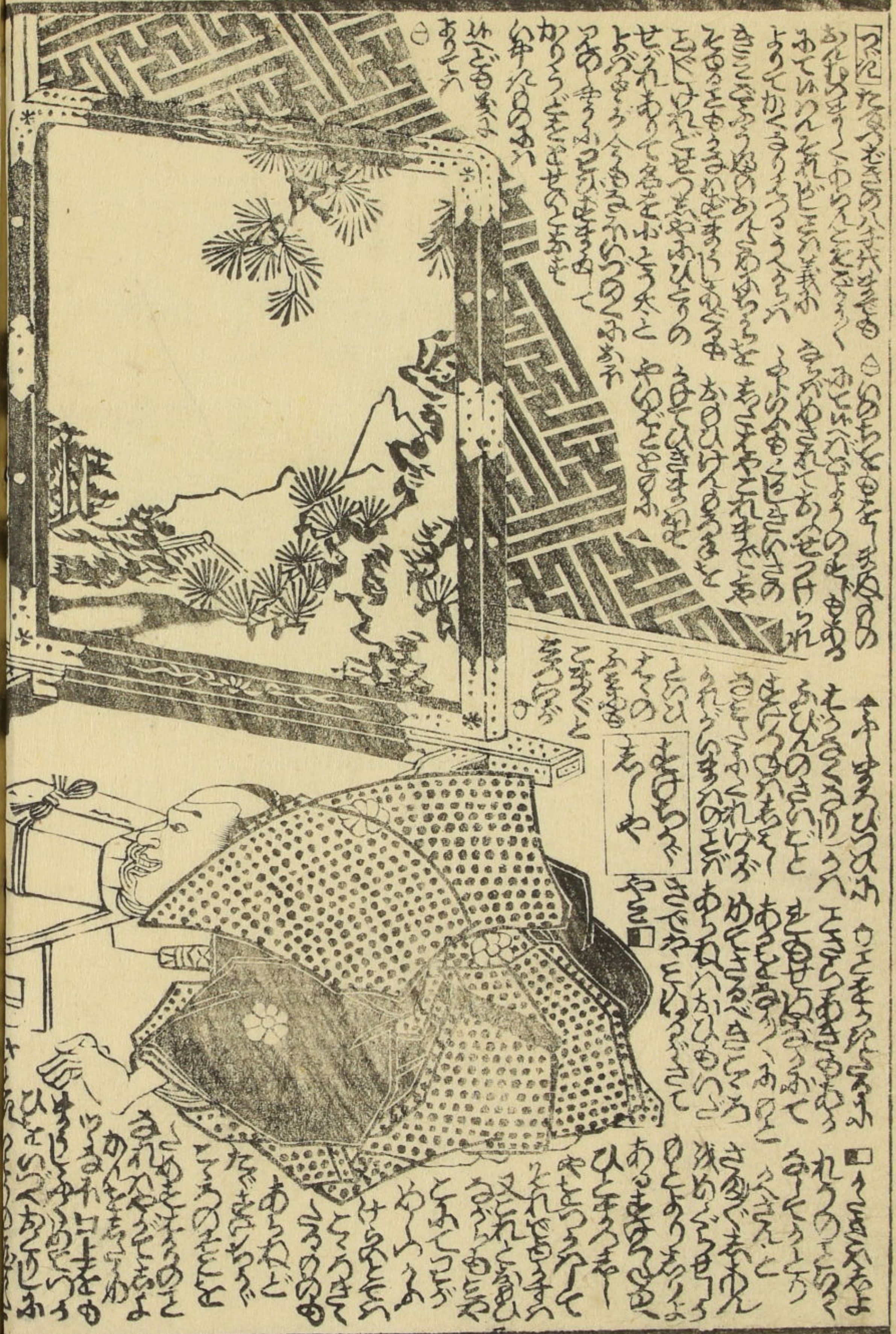


けりて
 子もあま
 のまふ
 けりて
 子もあま
 のまふ
 けりて
 子もあま
 のまふ

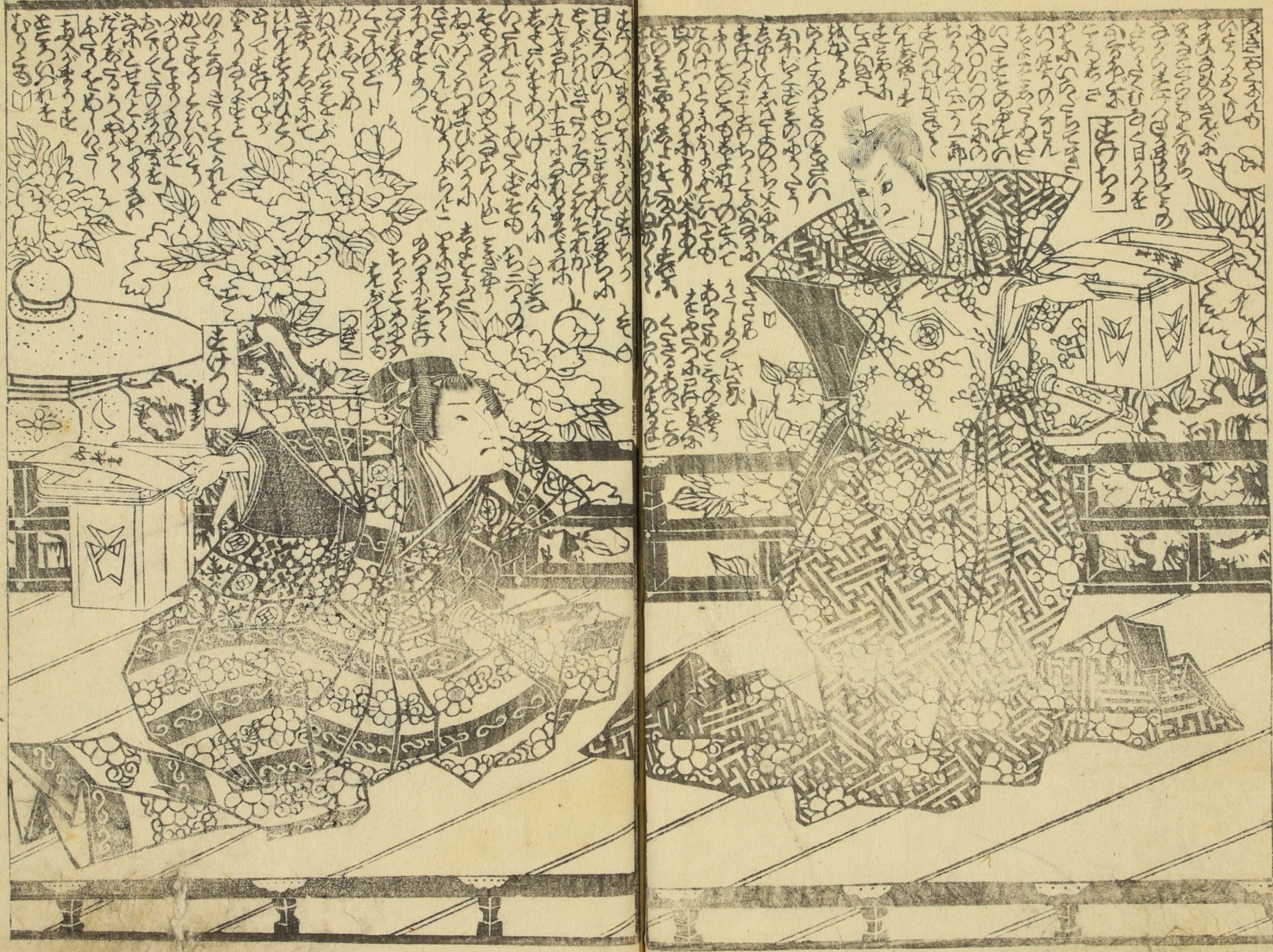




あまのついでに...
このころは...
あまのついでに...
このころは...
あまのついでに...
このころは...
あまのついでに...
このころは...
あまのついでに...
このころは...



あまのついでに...
このころは...
あまのついでに...
このころは...
あまのついでに...
このころは...
あまのついでに...
このころは...
あまのついでに...
このころは...



安政七年申新年新版目次

名表紙曾我物語

初為永春水作
三梅蝶樓國貞画

佐崎名譽曾我物語

初泉草西馬作
三同画

三首相錦繡文章

初柳水車樓清作
二奇川國郷画

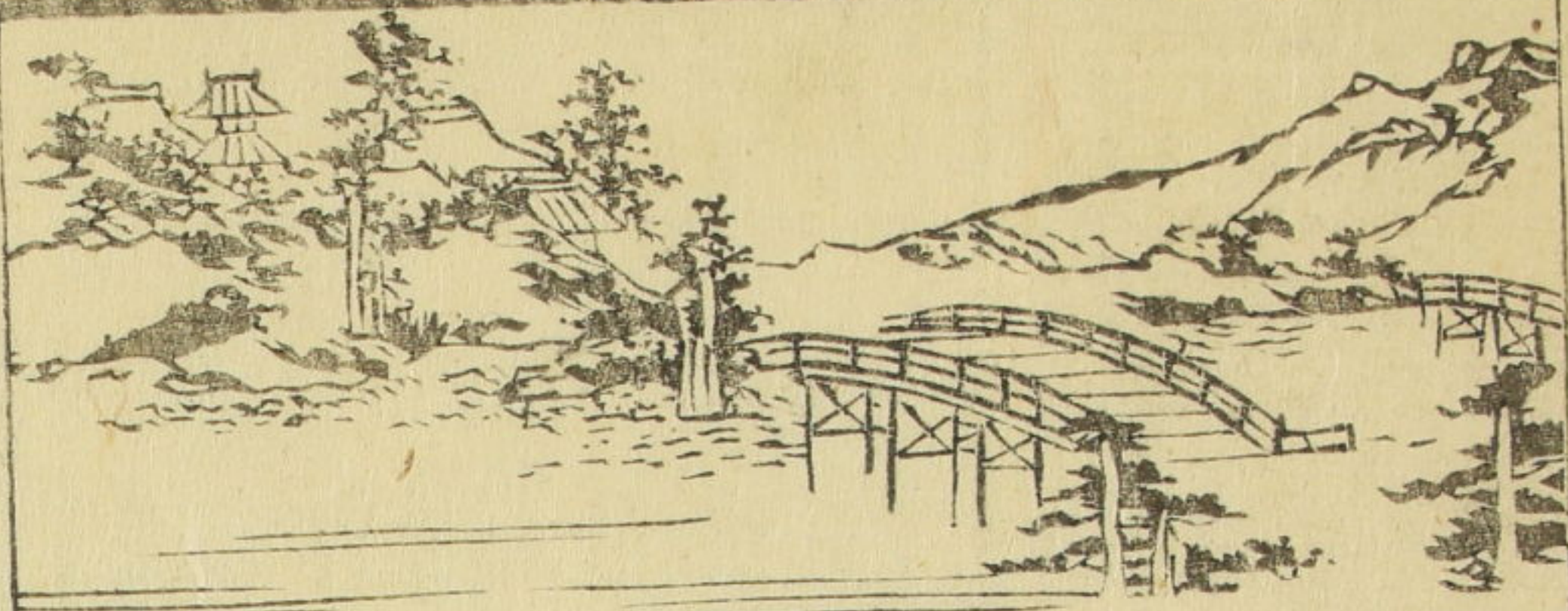
蝶衛裙野白半月雨

初二
一惠齋芳翁画

金花七變化

初二
三梅蝶樓國貞画

國貞画春水録



江戸人形町
販島三郎謹製表

武田喜月 大貝百丸
小貝二十銅
中貝四文

神 一角丸
調合所 上総國 大野傳兵衛
地本 江戸國横山町三丁目

仙 屋 辻岡屋文助
金松堂

言表紙
尊飛譚

二編下
金衣書

天香
國貞



吉川





あかひのこ
まるまると
さくらさくら
ひらひら
ものせれと
あの子は
かたき
まき
つひ

おのころ
あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ

ハセ



あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ

あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ

あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ


あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ
あまのこ
まき
つひ

安政七庚申年新春板目錄

義經今本櫻 三同	蝶衛龜山 三同	初紅葉小倉色紙 初同	都鳥汀松若 三同	柳幕魁双紙 初為永瓢長作 尾一壽齊國貞画	金沢水升石川 初花並文京作 一勇齊國芳画	縁綱詞花咲 二半文字英壽作 一松齊芳宗画	當利生一綱 二為永瓢長作 歌川國盛画	濡衣女鳴神 三瓢長改 四為永千童作 板出一壽齊國貞画	地本問屋辻岡屋文助 江戸西國横山町三丁目 金松堂
-------------	------------	---------------	-------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------	-------------------------------------	--------------------------------

朝鮮 牛肉丸 百銅
才一ひる成補ひ
おんせいひ成まん
妙やくるれいん
おんくの人常ふ
利ひてふ
對列 下集三三三三
屋敷 深崎氏製

為永春水録 一壽齊國貞画



此画のりきり 次は編み
田三三三
ありけん
おんまき
あまうけ
あーを
おやめ
らうり
ひつ
これ

一万丸

曾我一

